

令和8年度キャリア形成支援講座～大学生と青森の未来・自分の未来を
“カタル” 事業に係る研修受講者に対するレポート課題について

青森県総合社会教育センター

1 課題

- (1) 研修やワークショップを通じて、身に付いたと思われるコミュニケーションスキルについて論じてください。
- (2) 参加したワークショップにおいて、中学生や高校生の考えを引き出すために実践した点について論じてください。その際にファシリテーションの場面で工夫した点と、用いたコーチングの手法について、具体的な場면을例に挙げながら論じてください。
- (3) 研修やワークショップでは、青森県のことについても触れましたが、中学生や高校生が青森県に愛着と誇りを持ち、主体的に未来を切り拓いていける人材となるためには、どのような点を意識付けしていくことが求められるかについて、研修内で配付した資料（ピカイチデータ、私のMIRAI）を参考にしながら、あなたの考えを論じてください。

2 様式

- (1) 「Word」で作成すること。
※ Word以外の文書作成ソフトで作成した場合や、クラウド上で共有する形でのデータの受け取り不可。
- (2) A4で2枚（40字×30行、2,400字以内）とする。
以下の内容をレポートのはじめに明記すること。

大学名、学部（学科）、学年、学籍番号、氏名
- (3) Wordファイル名は、「08 カタルレポート 大学名、学籍番号、氏名」とする。

3 提出方法等

- (1) データを添付し「e-koudai@pref.aomori.lg.jp」にメール送信をする。
- (2) メールのはじめの件名は、「07 キャリサポレポート（大学名、学籍番号、氏名）」とする。
※ 送信したメールには「開封」設定を必ずしてください。開封通知をもって受け取りと判断してください。

- (3) **提出期限 令和8年11月27日（金）厳守**

様式例

〇〇大学 〇〇学部 〇年 1 2 3 4 5 6 社教 太朗

課題（１）について

．．．．

課題（２）について

．．．．

課題（３）について

．．．．